

教員の部活動に伴う時間外勤務について

市民クラブ 工藤 篤

【質問】 最高裁は公務であり校長の包括的職務命令と言明している。その認識なしに現状の課題解決はないと思うが。

【答弁】 部活動が長時間勤務の要因の一つと捉えており、国の動向を注視する一方、業務改善に向けた、生徒の引率が可能で指導者の配置も検討したい。

市立函館病院の現状と今後のあり方

日本共産党 紺谷 克孝

【質問】 消費税率10%への引き上げで、病院の負担額はどの程度になるのか。

【答弁】 増税分は診療報酬で補てんされるが、平成28年度決算の消費税負担額、約6億5千万円を基準とすると、10%では年間ベース約1億6千万円負担が増えるものと考えている。

棒二森屋の今後の動向についての思い

市政クラブ 出村 ゆかり

【質問】 棒二森屋の今後の動向が気になるが、本件に対する市長の考え方や思いをお伝え願いたい。

【答弁】 先方には、閉店となる場合でも後継利用をきちんと考えてほしいと伝えており、今後も、折々話をしながら、協力していきたいと考えている。

町会の負担軽減への対応について

民主・市民ネット 道畑 克雄

【質問】 行政からの依頼・協力による町会の負担を軽減するため、何か対応はしているのか。

【答弁】 掲示・回覧物の依頼を必要最小限にするほか、ボランティア要請も、連合会との連携により単町会の枠を越えた調整ができるよう改善している。

がん治療と仕事の両立への環境整備

公明党 池亀 睦子

【質問】 がん治療と仕事の両立を希望する患者の思いに応える環境整備のための取組についてどう考えているか。

【答弁】 事業主が、がん患者への理解を深められるような情報提供など、患者が働きやすい環境整備について、まずは関係部局と協議してまいりたい。

PF1導入に向けての検討について

市民クラブ 小野沢 猛史

【質問】 PF1導入対象事業は多岐にわたるが、簡易評価により導入の可否について検討していくべきではないか。

【答弁】 施設整備費十億円以上で年間コスト一億円以上の事業を対象に、「PF1導入に向けての指針」に定めたフローに基づき検討を進めていきたい。



特別支援学校の新設に係る対応

日本共産党 市戸 ゆたか

【質問】 平成31年度新設校に関わる子どもや親の思いを北海道教育委員会に要望してほしいと考えるがいかがか。

【答弁】 中学校の教育相談等で出された子どもや親の意見・思いを伝えるとともに、今後も要請等があれば、その声を届けていきたいと考えている。

私立大学公立化が未来大に及ぼす影響

市政クラブ 藤井 辰吉

【質問】 私立大学の公立法人化の動きが道内でもあると聞くが、はこだて未来大に及ぼす影響はあるか。

【答弁】 公立大学が増えることは、既存大学の学生確保への影響が懸念され、特に情報系公立大学が設置された場合、未来大への影響は少なからずある。

若者の力を活かしたまちづくり

民主・市民ネット 板倉 一幸

【質問】 市における各種審議会・委員会等の附属機関において若者の比率はどうなっているか認識も含め伺いたい。

【答弁】 39歳以下の委員の割合は、4月1日現在5.1%である。今後、若者の優先枠を設けた公募や学生を対象とした市政参画機会の拡充等に取り組みたい。

中学生の登下校時の学習用具軽量化

公明党 小林 芳幸

【質問】 重い学習用具について、リュックの重さがどれほどあるか、そのような声が出ているか等の認識はあるか。

【答弁】 一部の保護者から相談を受けたケースがあることから、子どもの発達段階や登下校時の安全に配慮し、丁寧に対応することが必要と考える。

世界遺産登録に向けた取り組みについて

市政クラブ 遠山 俊一

【質問】 「函館市の大船遺跡・垣ノ島遺跡を世界遺産に」の懸垂幕や横断幕を市役所に掲げる考えはないか。

【答弁】 現時点での掲示は考えていないが、国内推薦候補に選定された際には、その周知を図るため、市役所や南茅部支所等での掲示を検討したい。

地域医療構想について

民主・市民ネット 阿部 善一

【質問】 南渡島地域内における2025年の必要病床数の調整に向けた作業工程と函病の方針についてお聞きしたい。

【答弁】 工程表となる地域医療構想推進シートを、平成30年3月までに作成し、函病は、高度急性期・急性期を担うことを基本として協議に関わりたい。

漁業の現状と今後の課題について

市政クラブ 吉田 崇仁

【質問】 津軽海峡の深層水の食品等への利活用を検討すべきではないか。

【答弁】 津軽海峡は、安定した水質を確保できる水深300mを超える場所が何カ所かあるが、海底地形の傾斜がゆるやかで、陸地から離れた地点からの取水となる等の課題があると考える。

小学生に対するCAPの取り組み

無所属 荒木 明美

【質問】 函館性暴力被害防止対策協議会におけるCAPの取り組みを伺いたい。

【答弁】 今年度は協議会の構成団体と連携し、小学校3校で大人と子供をそれぞれ対象に試行実施しており、今後は市内全ての児童が、少なくとも在学中に1回は受けられるよう取り組みたい。

市有林整備における私有林の誤伐採

無所属 中嶋 美樹

【質問】 私有林を市有林と誤認した原因を伺いたい。

【答弁】 昭和60年に旧尻岸内町が所有権移転登記をした際、林小班の分割手続を行っていないことが、森林調査簿に正確な森林所有者情報が反映されていなかったことが原因とされている。

*1 PF1…公共施設等の建設等に民間の資金やノウハウを活用し、効果的な公共サービスの提供を図るという考え方
*2 CAP…子どもが様々な暴力から心と身体を守るための具体的な方法を伝えるプログラム